

“結愛” ~ゆい~

『職員紹介』

居宅介護支援事業所でケアマネジャーをしています、鈴木 薫です。今年の4月に入社しました。生まれも育ちも山梨県市川三郷町で、子供の頃は探検ごっこやザリガニを捕まえて遊んだり自然の中で伸び伸びと育ちました。そんな私ですが、この仕事をするきっかけになったのは、介護保険制度のなかった時代に両親が祖母の介護をしている姿を見て育ったことです。介護する家族が悩みを抱えながらも孤立している現状をみて、家族と地域・医療・介護を繋ぐ人がそばにいてくれたら両親も祖母も心強かったと思い、ケアマネジャーを目指しました。これからはケアマネジャーとして利用者様と御家族様が望む暮らしの実現に向けてお手伝いさせて頂きたいと思います。



『利用者の声』 訪問リハビリテーション室 渡邊 綾

今回は訪問リハビリを利用されている91歳のA様を紹介します。A様は脳梗塞で両側の手足が不自由となりました。ご病気になる前は、家事や畑仕事、枯露柿作りなどを頑張っていました。現在は息子さんや娘さんの手厚い介護に支えられて在宅生活を続けています。リハビリでは、塗り絵がお好きで、麻痺のある左手で色鉛筆を持ち、とても丁寧に色を重ね、数多くの素晴らしい作品を仕上げています。真面目で努力家なので、自宅での自主訓練も頑張っており、

手足や飲み込む力が少しずつついてきています。

リハビリについて「いつも楽しみにしている。動かなかった手足が少し動くようになって、目の前が明るくなった。」と感想を書いてくれました。12月にはひ孫さんへ年賀状を作り「よかった。うまく出来た。」と嬉しそうでした。これからも優しいおばあちゃんとして、ご家族に囲まれながら楽しい時間を過ごしていただけるように、リハビリを頑張っていたきたいと思います。



『通所リハビリテーション室 クリスマスコンサート』

12月21日・22日の2日間に渡って、当事業所でクリスマスコンサートを行いました。

定番のクリスマスソングから昔から馴染みのある唱歌までさまざまな曲を素敵な音色を聴きながら利用者様がその歌を口ずさみ、楽しい

ひと時を過ごしました。今回はおやつも“クリスマス”にちなんでチョコレートケーキを召し上がっていただきました。

これからも季節に合わせた行事を行い、利用者様に楽しんでいただけるよう心がけていきたいと考えています。



通所リハビリテーション室 スタッフ一同